

号外

たかさご新聞

高砂苑

理学療法士

着任

理学療法士が着任 暮らしに 寄り添う第一歩

高砂苑に新たな理学療法士の加藤和久（52）が着任し、無理なく続けられる運動を大切にした取り組みが始まりました。加えて、全国でも800〜900人ほどしかいないLSVT BIG認定療法士として、より深い専門性でその人らしい時間を支えています。「あらゆる身体のお悩みに対応しながら笑顔で楽しく会話をしながらリハビリを行っています」と語っています。

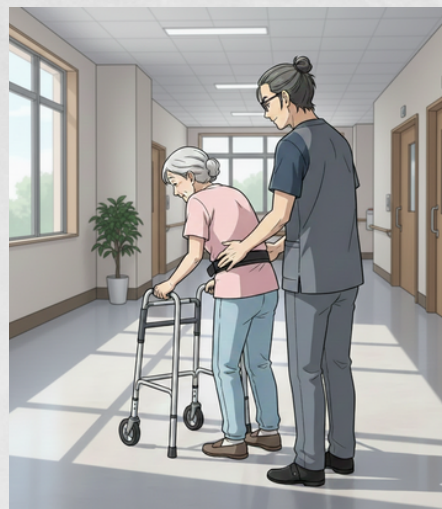


理学療法士の加藤和久氏

LSVT BIGと パーキンソン病の関係

パーキンソン病になると動きが小さくなり、普段の生活で困りやすくなる場合があります。LSVT BIGは、そんな小さくなりやすい動きを大きく動かし直す感覚を育てるために開発されたプログラムです。全身を大きく動かす練習を重ねると、歩きやすくなったたり姿勢が安定したりと、日常の過ごしやすさに良い変化が生まれると言われています。続けるほど自信が持てるようになり、前向きな気持ちを保ちやすくなる点も魅力です。

※LSVT BIGだけでなく腰痛や膝の痛み、日々の歩みにくさ等、どのような相談も承ります。



リハビリを行う加藤氏